

学校図書館 サポートだより

No. 10 2022年 3月発行

奈良市立図書館 TEL(中央)26-6101(西部)45-5669(北部)72-2291

奈良市立の小中学校図書館をより活用できる場所にするため、今年度も奈良市立図書館司書が集中的に整備を行いました。作業に際してご協力いただいた先生方、PTA役員、ボランティアの方々、ありがとうございました。令和3年度に集中整備を行った学校の図書室の様子を、一部ご紹介します。

集中整備後の様子

子どもたち、先生方みんなに
使ってもらえると嬉しいね



辰市小学校

「図書室に色が増えて、カラフルになった感じがする」「表示を見て、本のなかま分けを知った」という子どもたちの反応、「本が生き生きしていて、今ほしい本や使いたい本への意識が高まった」との先生方のうれしい感想をいただきました。



平城小学校 ▶
棚やカウンターの配置を大幅に変更しました。机も少し減らして、カウンター前のスペースを広げました。子どもたちが図書室を広く活用できるようになりました。(訪問担当司書)



ワクワクする
学校図書館
増えてます♪



富雄南小学校

「新刊棚が見やすくなってここから本を選ぶ児童が増えた」「見出しが入って本の場所がわかりやすくなった」との声がありました。先生が「ラベルの数字と同じ棚へ返すのよ」と、児童に声かけをされていました。



伏見小学校

畳敷きの絵本コーナーと、新しい本のコーナー(写真右)を利用している子どもたちが増えました。(訪問担当司書)



鼓阪小学校 ▶

本の並びがきれいになって見やすくなりました。本を探すとき、目的の棚へすぐに行けるようになりました。(訪問担当司書)



大安寺小学校

本の場所が分かりやすくなり、先生方の活用も増えました。畳敷きの絵本コーナーでは、中学年以上の子どももくつろいでいます。(訪問担当司書)

平城西小学校

じゅうたんスペースに読み物、上靴スペースに調べ学習の本をまとめました。目的の本をすぐに見つける使いやすい図書室になりました。(訪問担当司書)

都祁小学校

4校が統合されたことで、図書データに不備があったため、改めてデータ入力をしました。蔵書管理がスムーズにできるようになりました。(訪問担当司書)

あやめ池小学校

同じ分類の本を集め、本の配置を時計回りに並び変えました。表紙を見せて展示ができる新刊コーナーも新設し、子どもたちに好評です。(訪問担当司書)

ならやま小中学校 ▼



令和4年4月に右京小、神功小、平城西中が統合され、ならやま小中学校が開校します。図書メディアセンターがこれに先立ち全面オープンしました。センターはオープンスペースで小中学生が蔵書を共有します。子どもたちには小中一貫校ならではのバラエティーに富んだ蔵書を味わってほしいと考えています。(訪問担当司書)

いっこ!

今回のお題：
本の修理

傷んだ本を目の前にしてすること。まずは蔵書管理の観点から、修理する手間と、買い替えるメリットをはかりにかけて、修理して残すべきか、それとも買い替えるか、思い切って除籍するかを判断します。次にその本にはどのような修理が必要か考えます。お医者さんが患者さん一人ひとりに処方するように、一冊ずつに適した修理方法があります。また、本の修理には専用の糊やテープが必要です。ご不明なときは担当の図書館司書におたずねください。